



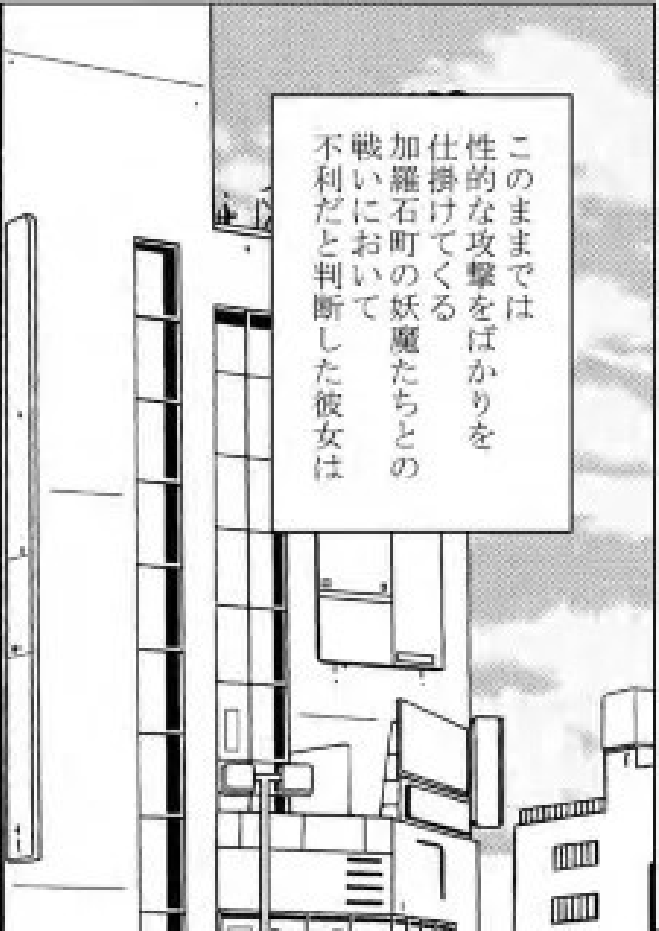
妖魔との戦いで
「淫水」を
体に塗られて…



カラダを敏感な状態に
されてしまった
川澄カグヤ



後輩メルの紹介で
特殊な治療を専門とした
医者のもとに
訪れた



このままでは
性的な攻撃をばかりを
仕掛けてくる
加羅石町の妖魔たちとの
戦いにおいて
不利だと判断した彼女は



アナタが
川澄カケヤさん？

時には
聞いてましたよ

すつごく美人な上に
退魔士としても天才だって



妖魔との戦いで
ちよつと体に後遺症が
残ったんですつて？

あ…はい…



え…えーと…
その…

妖魔の攻撃を受けてから
体の感覚が敏感に
なりすぎて…



もう大丈夫ですよ、
私、妖魔に受けた
キズ専門の医者ですからね

で…
どういう症状
なんですか？







あひ…
ホントに敏感に
なっていますね

確かにこれは
ちよひ
ピンカンすまかも

これじゃ
ムリヤリ触られても
感じちやい
そうね？

FLYME

ズンズン
スリスリ



これは診察なのよ
ちやんと答えて
ください

ヒッヒッ



そ…それは…

え…

あああ

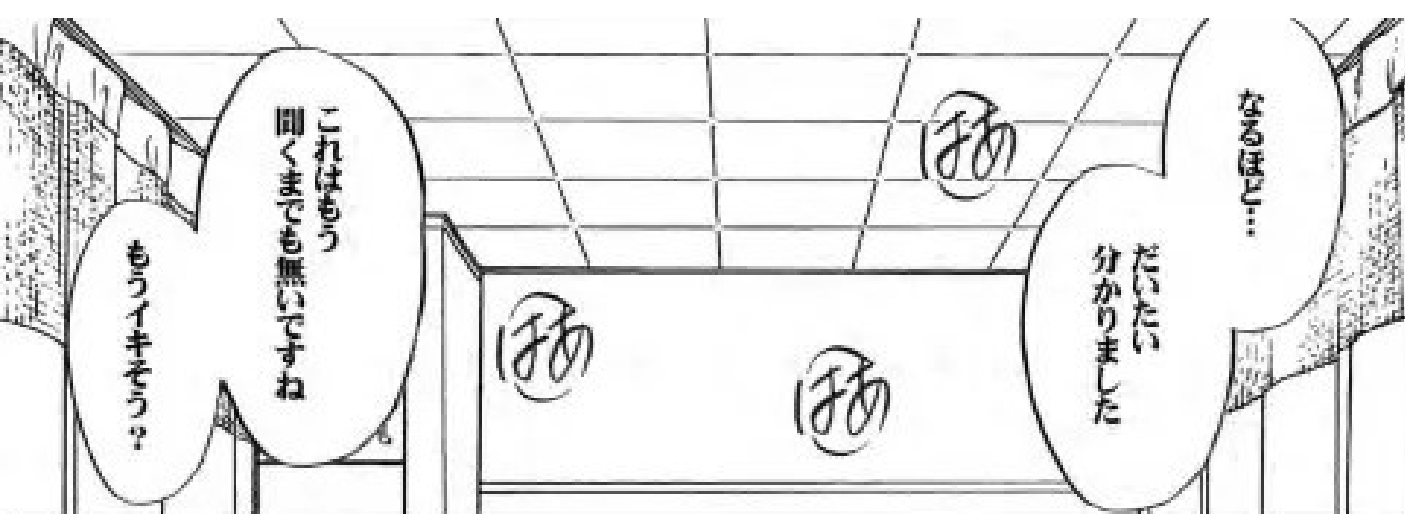


ひんがら

戦いの中で
イカされたり
しました？









ほら…手は
下して
おいてください

ごめい……

「……」これは？

ああ！

ダメですよ
そんなに
暴れちゃ……

クワッ
グワッ



え？

き……回答……



メル
ちゃん
手は
下して

あー

クワッ
グワッ

ほら！

今から
川澄さんの
カラダに残った

淫気を発散
させます

ちよつと
ピリッとしますけど

暴れないで
くださいね

ズッ

まあ
ピリツとと
言うか...

要するに

ものすごく
気持ちよく
なっちゃうわけ
なんですけどね

しゃッ!!

グッ



あぁ……

胸が…
乳首の芯から…
痺れる！



強烈な快感で淫気を強制的に発散させますから

今までのよりもちよつと刺激が強いかも
しれませんが

ガマンして
くださいわ



き...強烈な快感?

ダメですよ
先輩

そんなに
ジタバタしちゃ...

そ...そんなッ...

あッ!!

あッ!!

もう
待ちません

このまま
最後まで
やっちゃいましょう



タタタ...

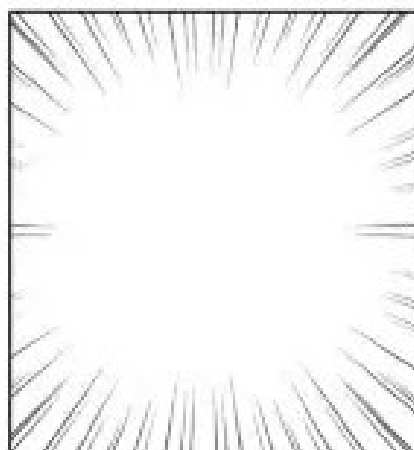
!!

カタタから
何かが抜けていくような...



何か...

こみ上げて.....



キッ
シュッ

来タタ...

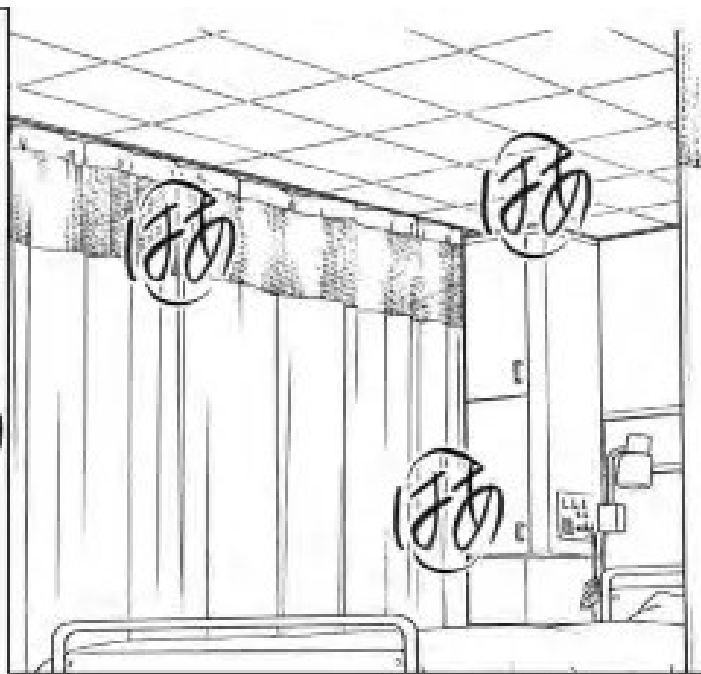


ああ...

クッ
クッ



完全に瞬間意識がとんだ...



今の一回の絶頂だけで結構淫気が落ちたみたいよ

通常の絶頂の10倍くらいの快感で淫気を強制的に排出したわ

フフ...



そうですね
これ以上は
ちよつとムリかも...
だから...

ちよつと何を...



え？
もつと強く？
そ...そんな...!!
これ以上はムリ...!!



次は
もっともっと
強い快感を
与えていきますよ





じゃあ
私が胸のほうは
やつちやいますよ

ああ!!

グッ
グッ

グッ
グッ



今度は
胸だけじゃなくて
アソコの刺激も加えてますから
通常の絶頂の30倍

これで
淫気をすべて
積みましょうね

グッ
グッ



ガマンしてないとき
いらないですよ

イカないと
治療になりませんからね

グッ
グッ



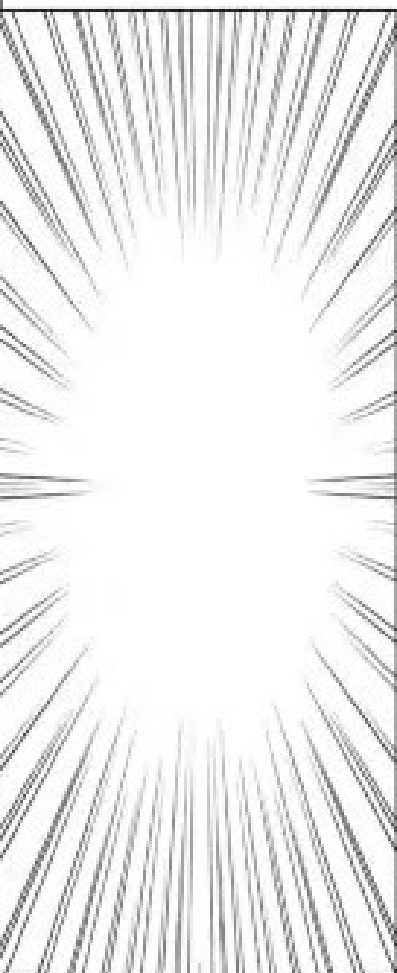
思いっきり
気持ちよくなって

思いっきり
イッて

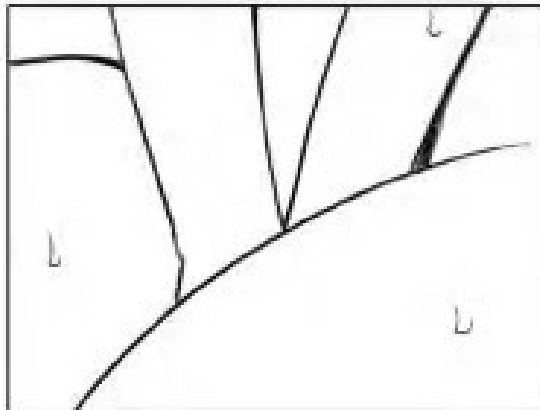
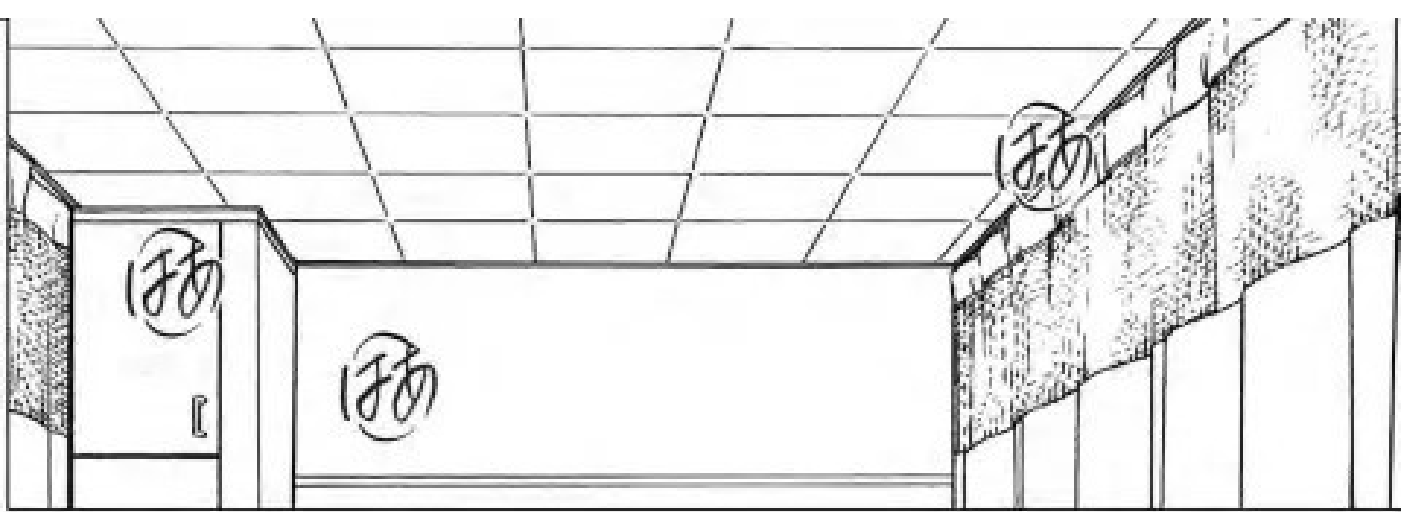


ほら
恥ずかしがらないで

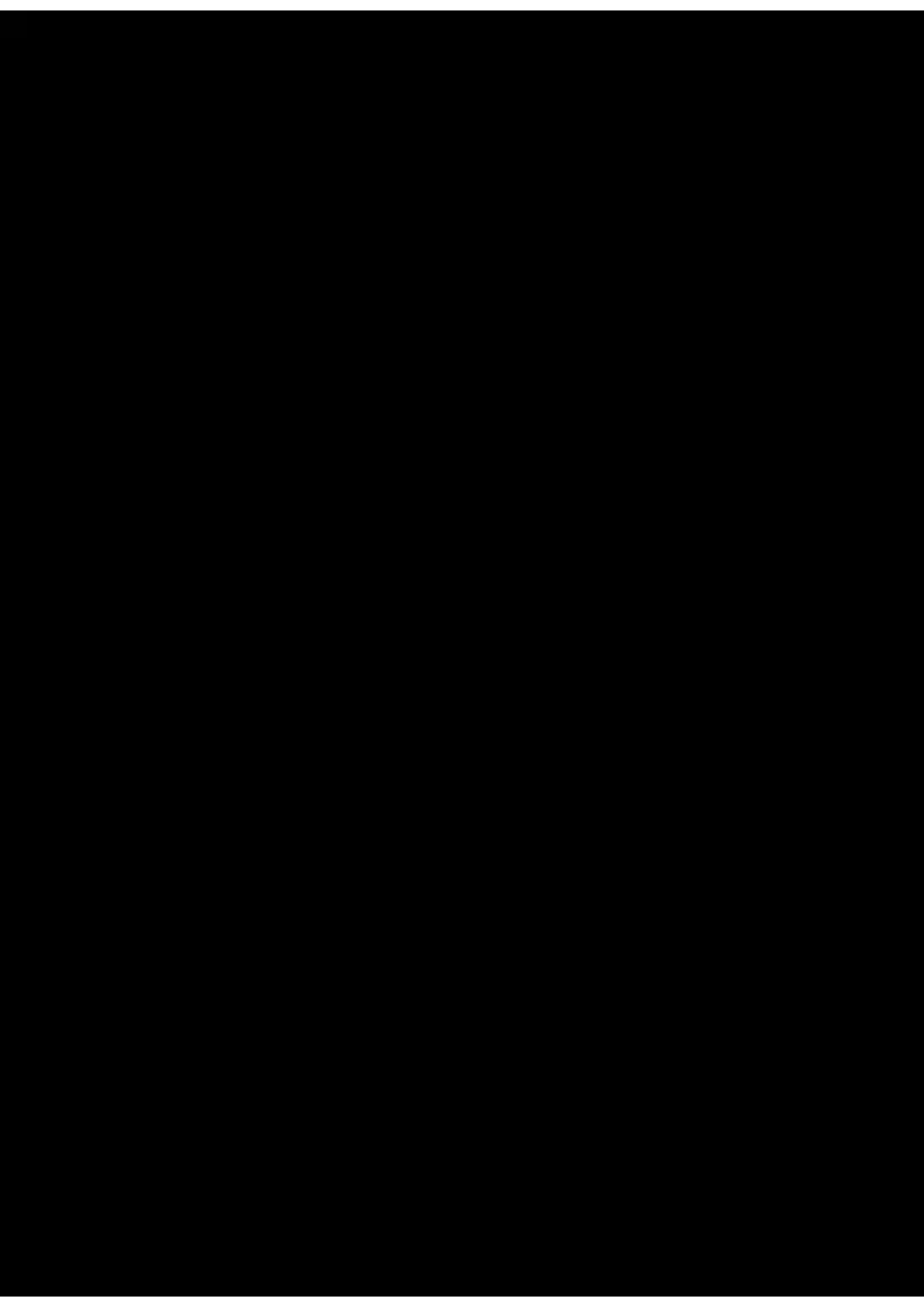
思いっきり
イキなれよ



全部
出して
しましょようね









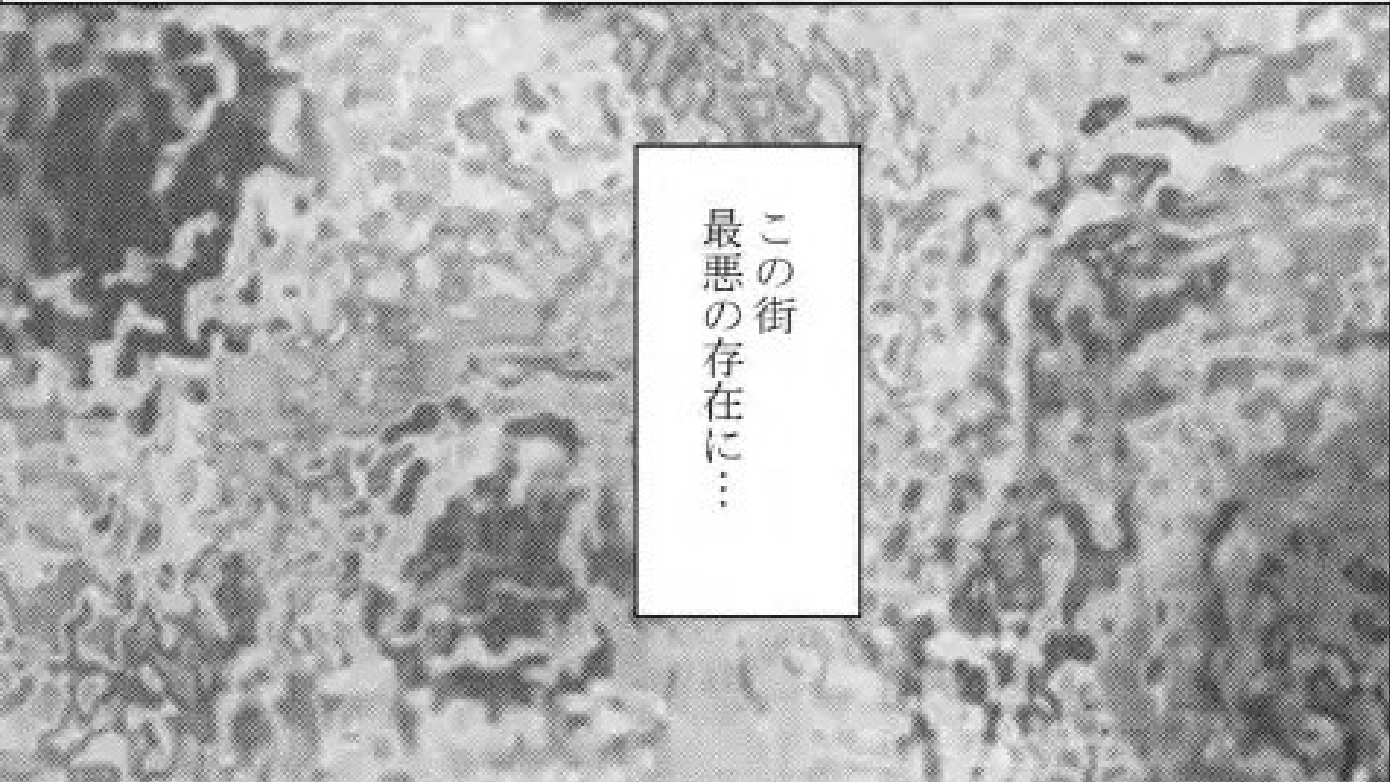
その日
ケーシヤは

怪しい気が
渦巻いている
公園を再度
探索していた

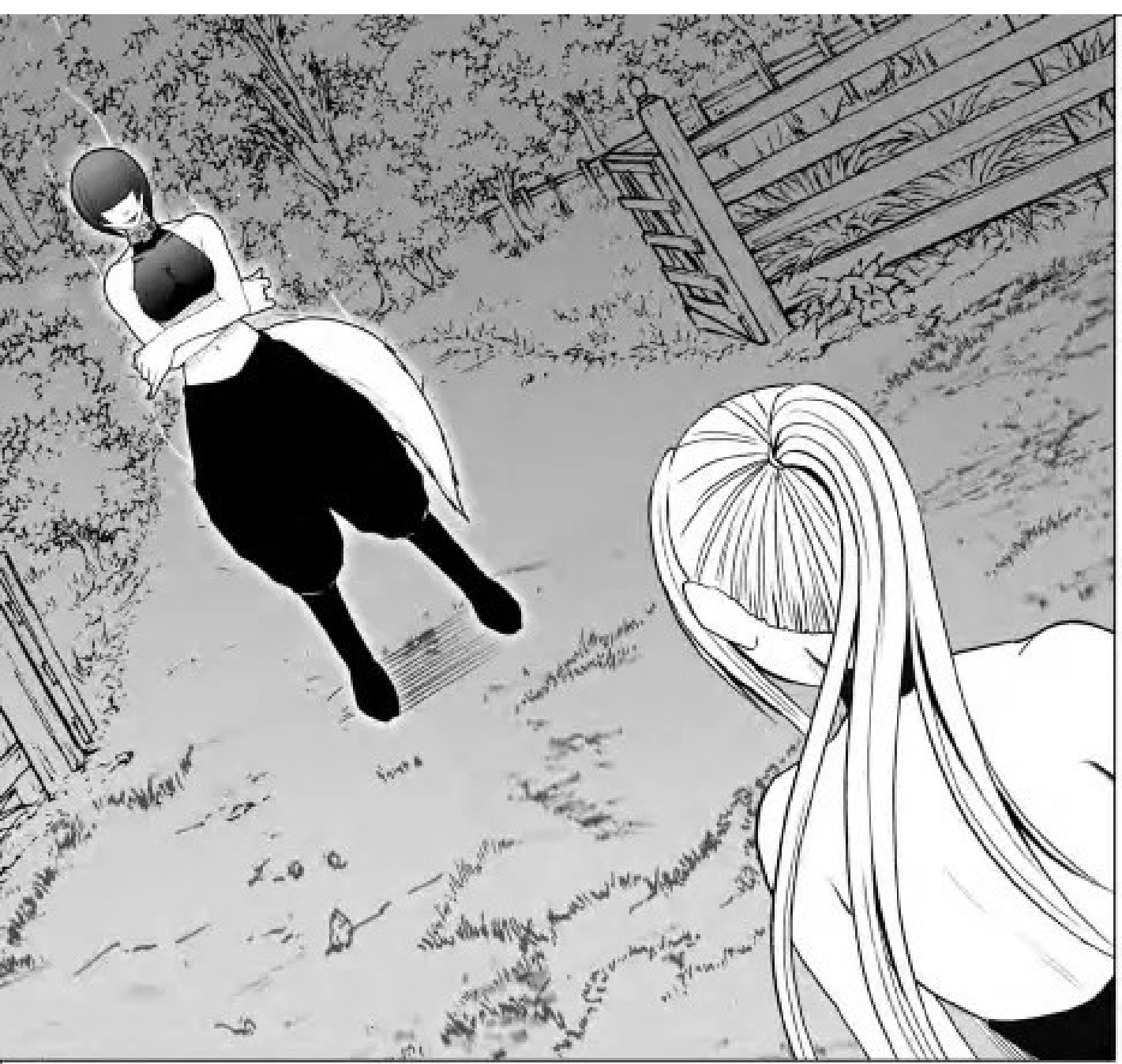


そして

出会って
しまった



この街
最悪の存在に…



退魔士カグヤ 第5話

ケーシャ
完全敗北…
浮浪者の餌食に…



この妖魔！

強い！



間違いない
こいつが！

この二帯の
妖魔を
率いているボス！



あは

知っているよ
キミのいふ



どうちかといつて
そっちのほうが
好きなんだけど...

ねえねえ
誰かもう一人
いるよね



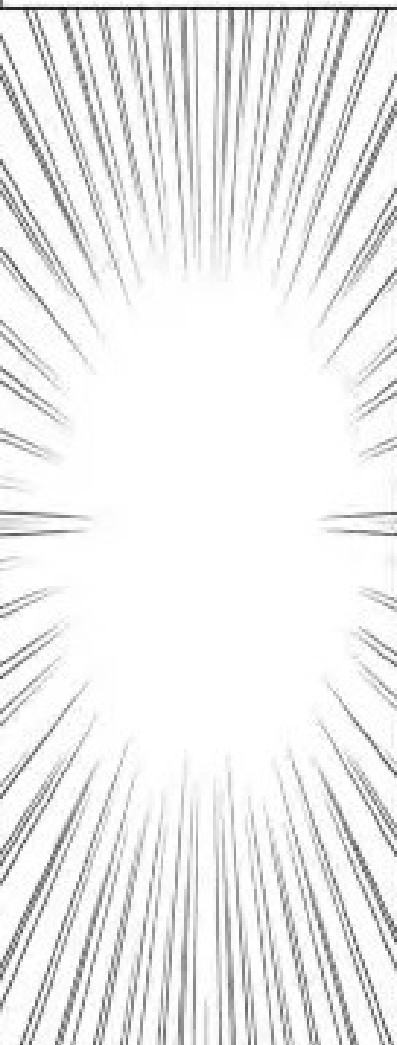
退魔士協会から
派遣されてきた
人だよ

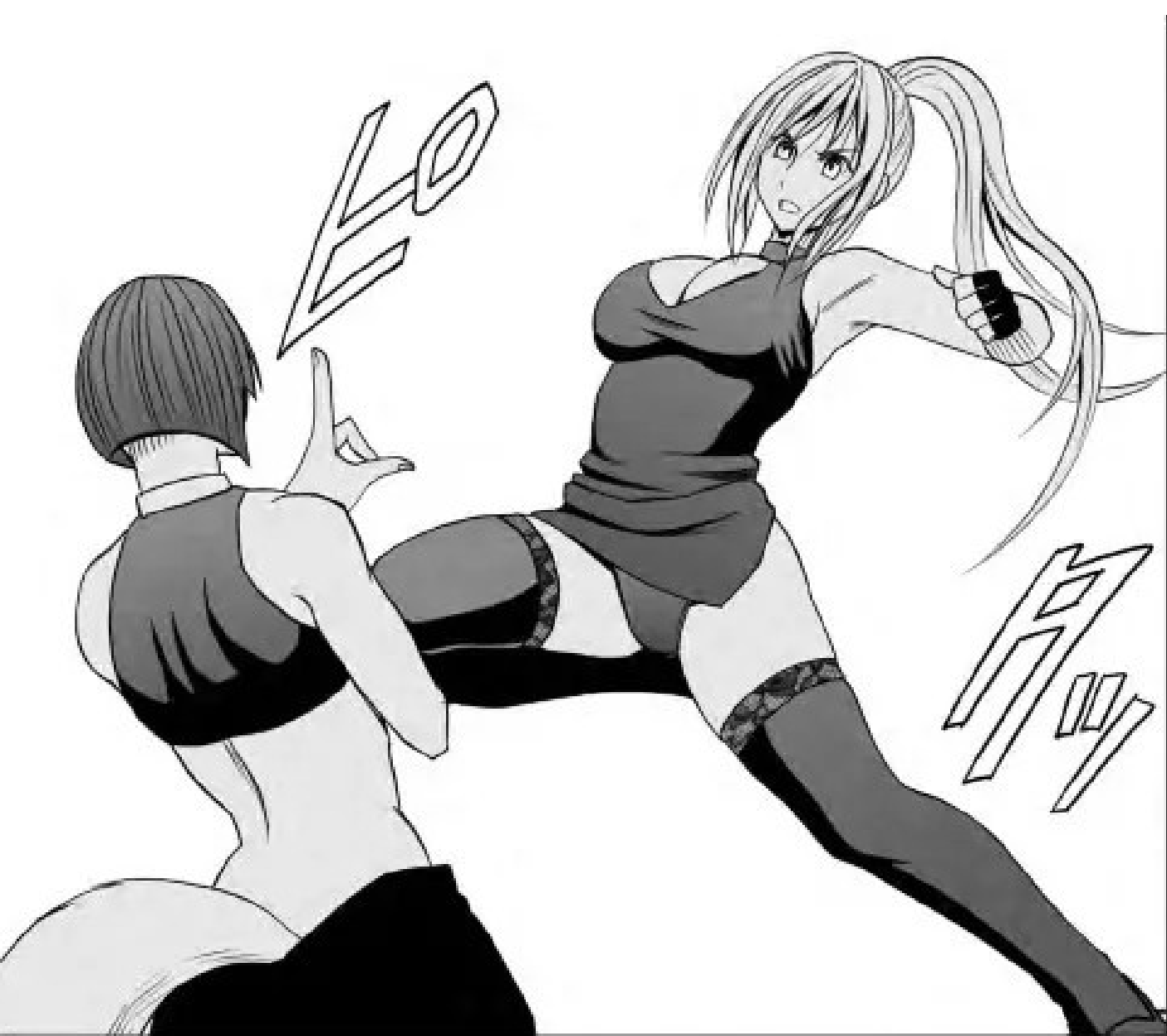
名前
何だっけ？

今日は
お姉さん
一人なの？



先手必勝.....!!







怖いから
動きを
封じちゃうわ



それにしても
すごい
スピードだね

ようほら
訓練してきたん
だろうなあ



ほら
これでもう
手も足も
動かさないわ



お姉さんが
どんなに身体能力が
高くても
これで
その辺にいる
一般人と
一緒になっちゃって
ムムム



何て強い
妖力……!

動けない……!



……!

三回











スッ



あめ...ダメだ!

歩くと
余計に刺激が...



バカな...

んッ

私は特殊部隊で
精神訓練も
こなして来たのだから...

んッ

んッ



こんな小さな
球ひとつで...



何も出来なく
なるなんて...

ほらほら
早く...

それから
1時間

淫猥な球を
膣の中に
入れられた状態で

足腰を
ビクビクと
震わせながら

ケーシヤは
公園の中を
歩かされ続けた



「吸い取ったときと違って……」

「吸い取ったときと違って……」

自由を奪われた体で
何度もイキそうに
なりながらも

エリート女対魔士として
これまで訓練してきた
持ち前の精神力で
何とかこらえ続けた







アハハ
この白人の
オネエサンが

みんなと
セックスしたいって

…!!



はあ？

おいおい
マジか！？



…ツツ!!

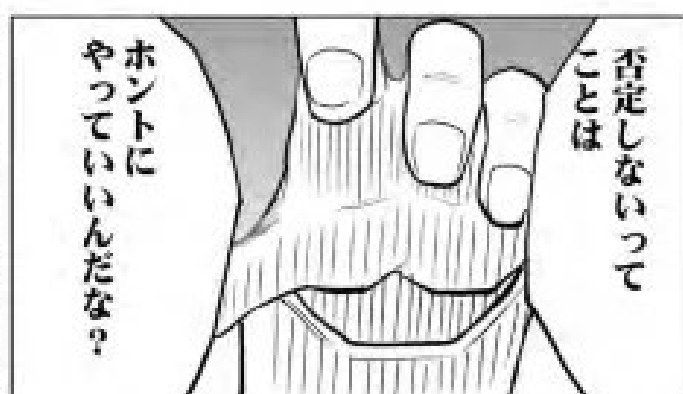
ほら
遠慮しないで

…ツツ!!



…!!
…!!
…!!

…ツツ



否定しないって
…!!

ホントに
やっていたんだな…





オレは
5年ぶりだ

何せ
もうずつと女と
ヤッてないからな



やっばり
オレらみたいなのに
犯られるのは
イヤなのか?

何だあー
イヤがいののか?



たまんねえ
カラダしてるなあ

んッ!!
んッ!!



白人のオンナと
やるのなんて
初めてだよ



アルッ



これだけ
濡れてりや
問題ないだろ？

もう
ガマンできねえな



ドッ

ドッ



うほほー
バツキンのマ●ロ
サイコーだな

んんッ!!

バカな…!!



こんな妖魔でもなんでもない

ただの日本人の浮浪者だ…!!

特殊部隊で訓練してきた
エリート軍人の私が…!!

ズグッ

ズグッ

ズグッ

ズグッ

あ…

はあ

あ

あ



くわえて
くわえてか...



んん？
何だ？

大口開けて...
もしかして



.....!



.....!





中に入れられた
球が奥に……!!

ッッッ



男の手に
押し込まれて



んッ!!



奥に押し込まれて……!!



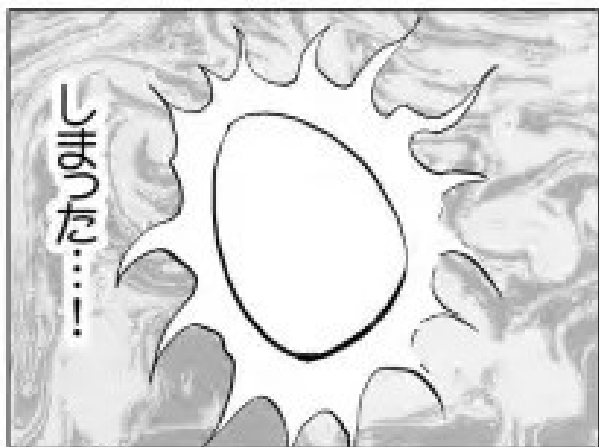
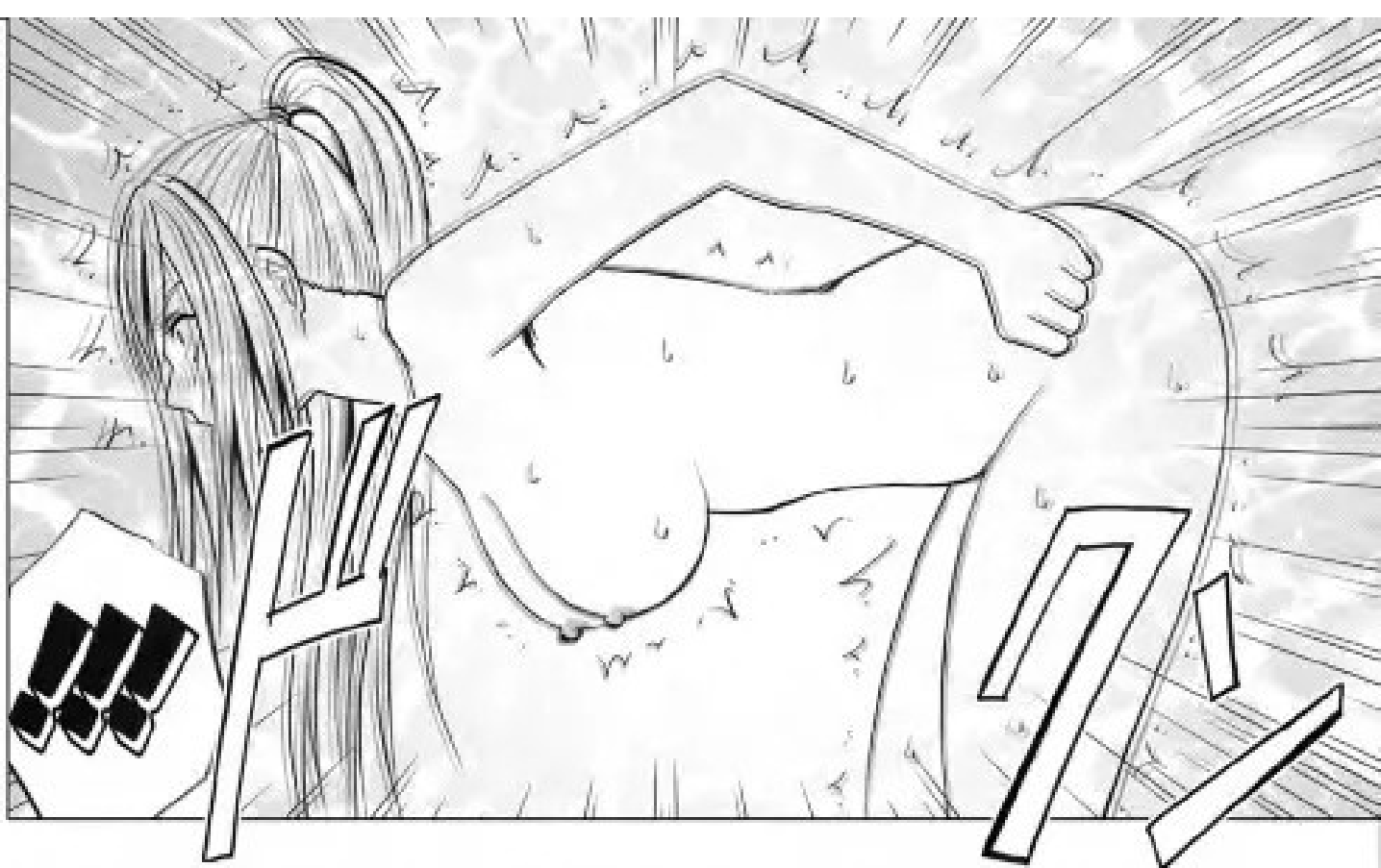
Eh

んんん!!ん

Eh

Eh

.....



……しまった……!



あ……!

……!



霊力が膾内の
球の中に吸収された!?



ねえねえ
おじさん達

やり足りないなら
もうおじさん達に
おじさん

!



〓〓〓
いいのよ

溜まっているからな
まだまだ
やらせてもらうせ



ただし

ちゃんと
そのお姉さんのこと
イカせてあげてね



靈力を
奪われてしまっ!



ダメだ!

〓〓〓〓〓〓



妖魔を狩りに来た
はずなのに



こんな屈辱……!

逆に私の方
靈力をすべて
奪われるなんて……





退魔士ケーシヤの
完全敗北

その事実
にカグヤは驚愕した

そんな…
A級退魔士の
ケーシヤが…

何も出来ずに…

しかし
恐れて何もしないわけには
いかない

カグヤはすぐさま
ケーシヤが敗北した場所へ
向かった



そして

ついに
遭遇した



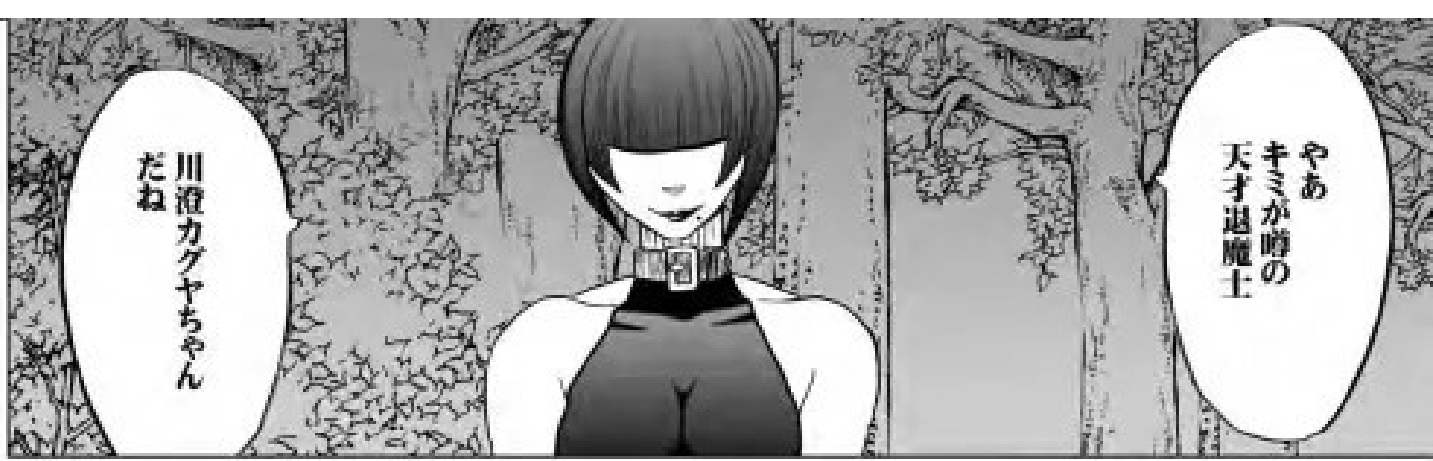
この加羅石町の妖魔を
取り仕切るボスと

第6話

天才退魔士の

処女が

ザコ妖魔に…



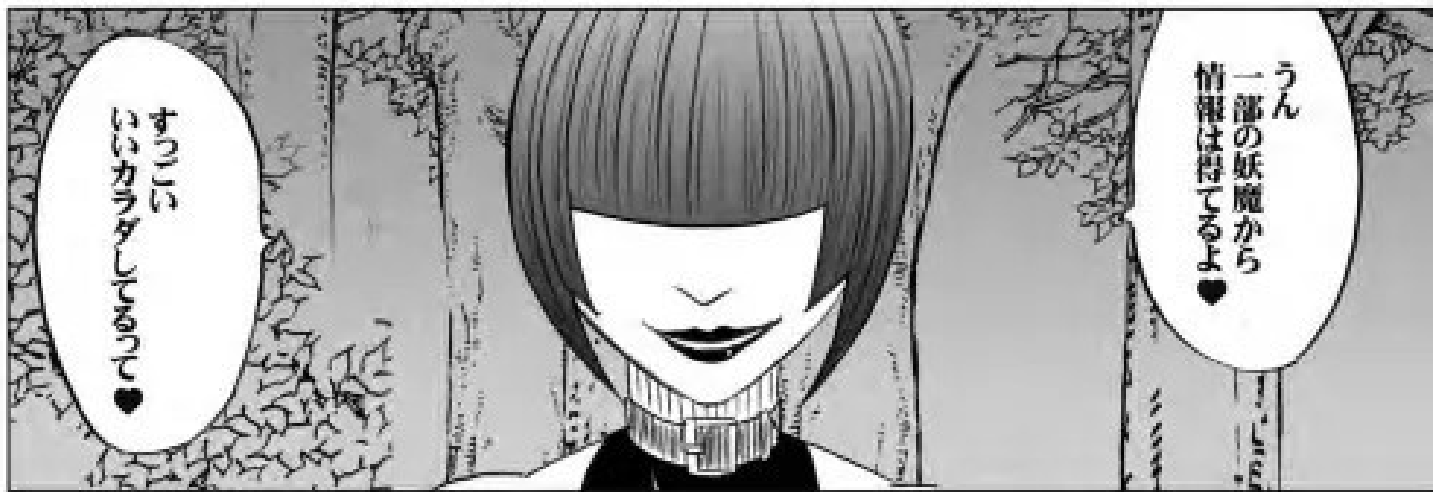
やあ
キミが噂の
天才退魔士

川澄カゲヤちゃん
だね



.....

知っているの
私のこと...



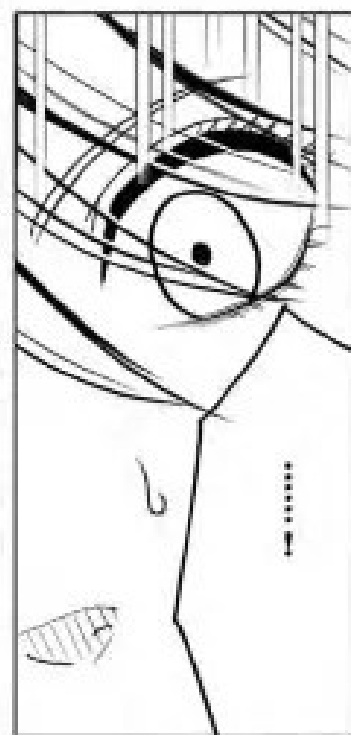
うん
一部の妖魔から
情報は得てるよ♥

すっぴんに
いらカマタスよ♥



じがぢ
おんがへ

いただきまーす



やっ...

バツ

フフ...

この妖魔の
戦いは全部
見せてもらいたま

もちろん
戦い方も
わかってる♪

基本的に
近づかなければ
怖くない



まずは
コレで
ほくは

カグヤちゃんが
悶える姿を
ゆっくり見ているね



さっし
この妖魔も……!

……し



全部が全部
そうじゃない

まあ
普通妖魔って言ったら
破壊衝動や
食欲で動くやつが
多いけど



妖魔は怨念で
生まれる

動機は
人それぞれ
だよ



退魔士だって
そうだろう？

動機は
人それぞれ



フッ

妖魔なのに
性欲があるって
疑問を持っている
みたいだね

……!!

ルルル
ルルル

生まれつき霊力が
高かったから

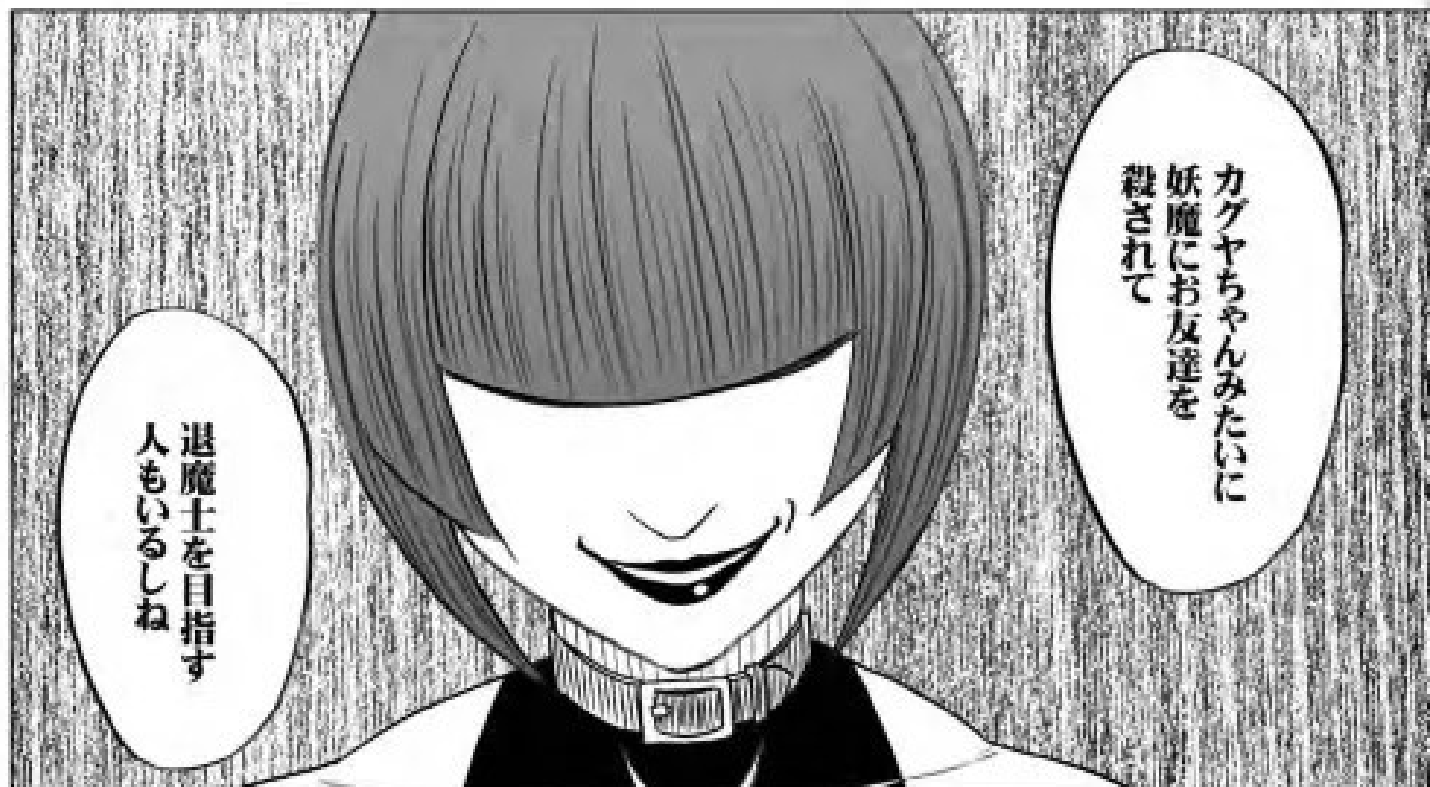
戦闘が
好きだから

親が退魔士
だったから

カグヤちゃんみたいに
妖魔にお友達を
殺されて

退魔士を目指す
人もいるしね

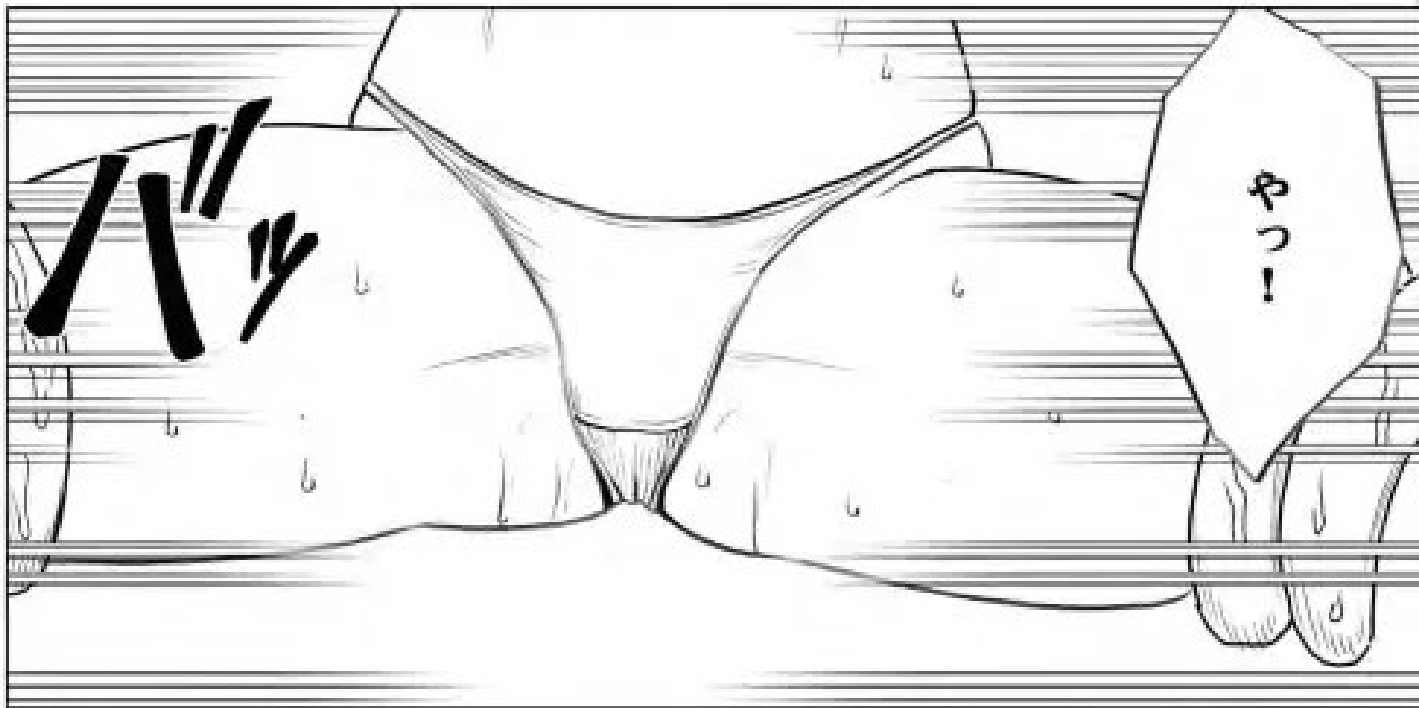
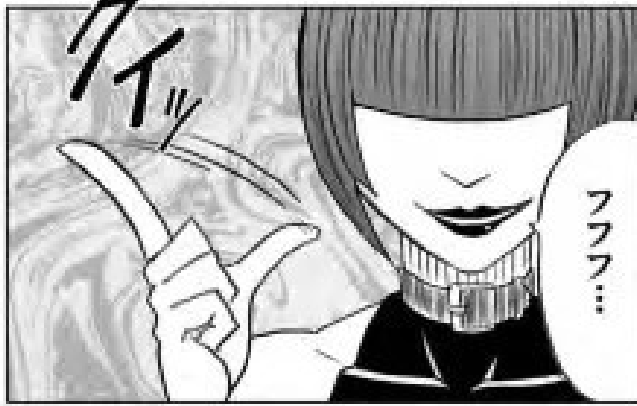
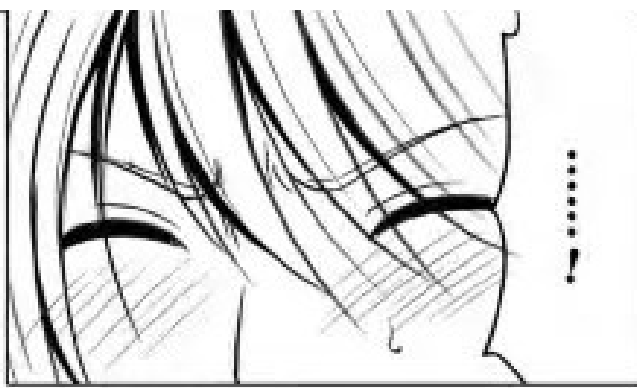
.....!













あああッ!

アッ アッ





この前の治療のおかげで以前ほどの敏感さは無い……!!



でも……大丈夫……!!



ふん

結構ガマンするね



イカされたら霊力を吸い取られるって分かってるみたいだし



そう簡単にイッたりしないかい



これなら………

何をされても絶対にイカない!!

んん!!









あぁあぁあぁ!

ストゥストゥ



ああ!!

くわっ!!



うはあー

こりや
サイコーだ!

うあ!!

うわ!!

はあ!!
あ
あ

や
ん
と
退
魔
士
SP
ON
に
普
通
の
オ
ン
ナ
と
は
違
う
ぜ
ー

うわ!!

うわ!!

うわ!!

しかも美人で
処女……

これ以上の
獲物はいねえ！

スゲーな
霊力の高さが

チ○ホから
伝わってくる……

ズッ
ズッ
ズッ

普通にやったら
オレみたいな
三下の妖魔じゃ

こんな強い
退魔士様を犯すなんて
絶対にムリなのに

ん
ッッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

今日はツイてるぜー

ツツツツ
ツツツツ
ツツツツ

アハハ♥

ラッキーだったね
キミ

たまたま
近くに居合わせたって
だけで

そんな最高級の
女退魔士の
「初めて」を堪能できて



でも
キミくらい
雑魚のほうが
逆にイイ

そのほうが
天才退魔士チャンが
悔しがるだろう
からね？



最高に屈辱的
だね♪

これでこのまま
妖魔の男根で
イカされたりなんか
したら

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

屈辱
屈辱
屈辱



さあ
がんばって
耐えなきゃね？

!!

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ズッ
ズッ



負けない!!

んっ!!

んっ!!



いつのだけは
絶対に……!

んっ!!

んっ!!



こんな奴に

心まで
屈じたりしない……!

やほー

良すぎ
もう出さうだ!



挿入されたっ!!

んっ!!

イッたりは
しない!!

んっ!!



やほー

私は
妖魔なんかだ……

「おれは……」

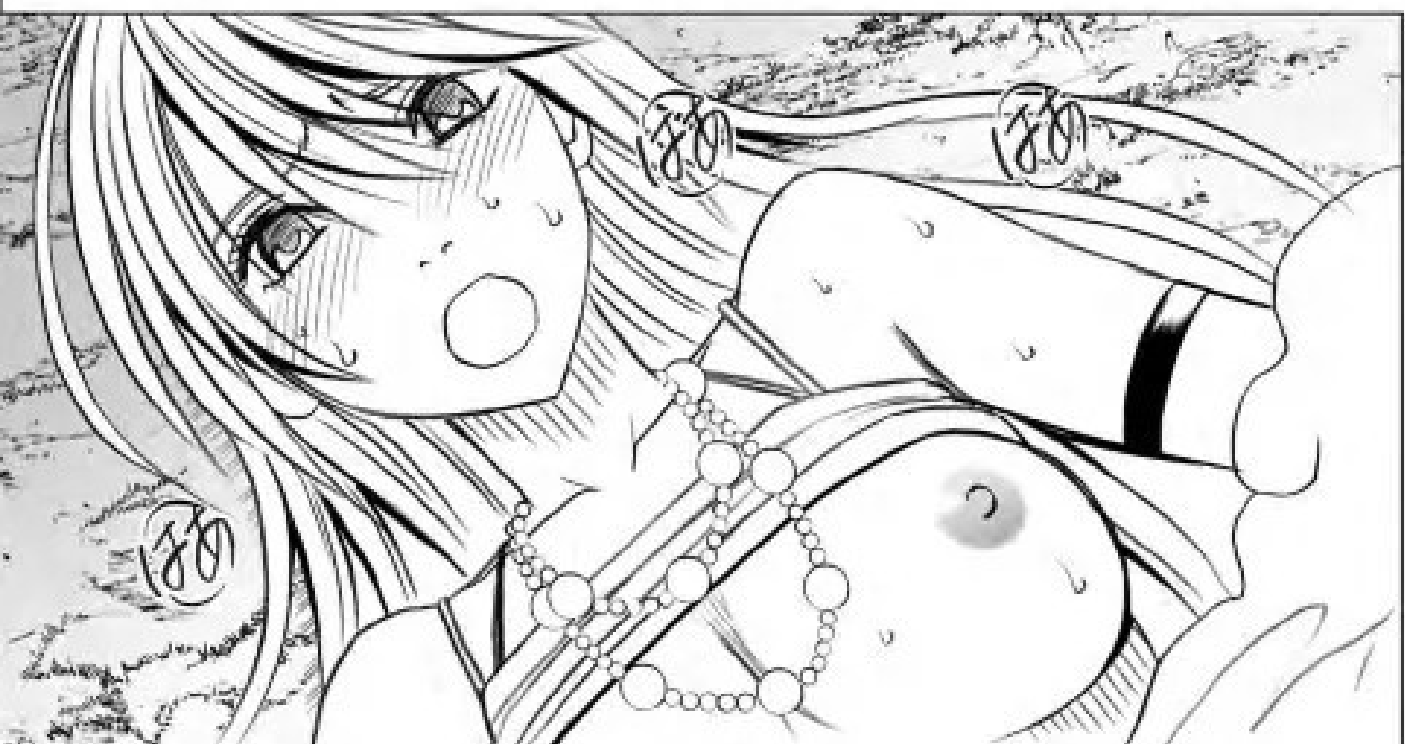
「おれは……」

「おれは……」

んん
んん
!!ん

んん
んん

負けない!



あれれ

昇天しちゃった

まあ
ザコ妖魔だったし
そんなもんか

男根から
カグヤちゃんの
強力な靈氣を
受けすぎたのと

性欲を満たすことで
怨念が薄れて

浄化されちゃったの
かな？

結局カグヤちゃん
最後まで
イカずにガマンしてきたね

えらい
えらい！

じゃあ
そのまゝ

ホンキで
イカせちゃおうかな？

To be Continued...